



野島海岸で潮干狩り



初夏とはおもえぬ強い日差しがさす6月3日(日)、ホストファミリー専門委員会主催の潮干狩りツアーがおこなわれた。外国人、日本人あわせて60人もの参加者があつまり、朝7時40分2台のバスで出発した。早速海にはいって潮干狩り、バケツの中はみるみる貝でいっぱいになった。

昼食は現地で調理した焼きそば、ホットドッグ、餃子、それと外国籍の方々が持参したさまざまなお国料理芝生の上で楽しいひとときをすごした。



川崎大師とビール工場へ

2007年6月24日、座間にほんご教室の恒例のバスハイクが行われた。同教室に学ぶ外国籍の皆様とボランティア教師との交流が目的であり、川崎大師の参詣と麒麟ビール鶴見工場の見学が圧巻だった。

総勢40名の方々の参加がいただけ、代世お経、午前9時に市役所を出発したバスは一路、川崎大師へと直行した。川崎大師ではAさんの「コレ、オテラデスカ。ジンジャデスカ」の質問に始まり、ビール工場では来日数ヶ月のBさんの「ワタシ、オイシイビール、ノミマシタ。タノシイダッタデス」の声も。

帰路も特に渋滞がなく、午前4時30分無事に市役所へと帰着。別れの挨拶を交わす面々とは見れば、降りしきる雨の中ながらも、満ち足りた笑顔の数々があった。



インターナショナルクッキング ブラジル料理講習

6月28日(木曜日)東原コミュニティーセンターに於いて今年度、交流専門委員会最初の事業としてブラジル料理の講習会に講師 岡村カズエさんをお迎えし男性1名を含み全部で15名の方の参加をいただき行われました。各3～4人の班に分かれ 佐藤委員長開会挨拶後和やかな雰囲気の中に岡村さんの親切な指導のもとフエイジョン(豆、日本ではうずら豆が一番近いとのこと)料理、コステリーニャ デ ポルコ(豚肉を味付けして煮込んだもの)、ピナグレッテ(サラダの一種)の作り方、が行われました。女性は皆さん慣れたもので準備から盛り付けまで お互いに質問し合ったりして とても良い雰囲気の中に全料理が完成、皆さんで舌鼓をうちとても成功裏に終了しました。最後に参加された方の自己紹介があり皆それぞれ大満足で散会となりました。

